

6・7
月

ともにあゆむ

梅雨の晴れ間が待ち遠しい今日この頃ですが、お元気でお過ごしでしょうか?
まだまだ雨が続きそうですが、体調を崩さないように気をつけてお過ごしください

今後も皆さん情報や
オクラの成長を
お待ちしております!

5月24日(土) バーベキュー交流会 報告

少し肌寒い日曇り空の下、総勢16名がBBQPITあざみ野ガーデンズに集合しました。各自で持参した飲み物を手にまずは乾杯からのスタートです！



スタッフが用意したおつまみを突いてピザに焼き野菜と運ばれてきます。

Oさんがご持参くださった福島県二本松市の酒蔵が作っている柚子酒が口当たり良く人気でした。



写真：TT
CH
RK
報告：KA

今回も期待を集めたのが大阪出身のスタッフSさんのお好み焼き、たくさん焼いてもらってみなさん大満足！デザートのスマートも美味しくいただきました！

屋外で風を感じながら、熱々焼きたての食事をほおばり、笑顔を交えてゆったりと過ごすことができました。また、BBQ交流会を企画しますので、ぜひみなさまにお集まりいただければと思います。

あゆむ会事務局からのお知らせ

8月8日(金)から8月17日(日)まで事務局は夏季休暇をいただきます。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

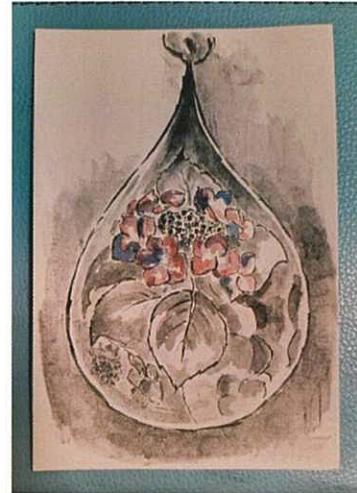
NPO法人
かながわ避難者と共にあゆむ会

070-5577-0311(あゆむ会事務局) 月～木 午後1時～5時
ayumu.tomoni@gmail.com <http://hinansha-shien.net/>

【郵便・FAX】〒231-0011 横浜市中区太田町4-47 コーワ太田町ビル7F 「かながわ避難者と共にあゆむ会」宛 FAX: 045-201-3533

月～木 午後1時～5時は、かながわ県民センターで活動しています *お訪ねいただく際は事前にご一報ください

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-2 かながわ県民活動サポートセンター11階 「かながわ災害救援ボランティア活動支援室」



梅雨時の紫陽花をモチーフにされた作品
NTさんより



家庭菜園でイチゴを育て自家製ジャムをたくさん作っています
川崎の今ちゃんより

玄関先のお花がきれいに咲きました
やっちゃんより





かながわ東北 ふるさと・つなぐ会便り

2025年6月・7月号

かながわ東北ふるさと・つなぐ会は、東日本大震災により、神奈川県近隣に避難している者同士のコミュニティです。

5月14日(水) かながわ散歩カフェ 奥鎌倉の庭園をめぐる 報告

久しぶりに開催された散歩カフェは新緑の季節のなか、落ち着いた街並みの奥鎌倉にある庭園やお寺を歩きました。参加者は総勢13名、平日でもにぎわいある鎌倉駅からバスに乗ってスタートです。



浄明寺でバスを降り、まずは一条恵觀山荘を訪れました。この山荘は江戸時代から京都にあったものを、昭和34年に鎌倉に移築したこと。お庭は緑の鮮やかな草木に小さな小川も流れ、いくつかの花手水が備えられていました。



次に訪れたのは浄妙寺です。山門をくぐって本堂に向かうと両側には梅やもみじ等の木々がきれいに並んでいます。境内の一角にある喜泉庵という茶堂でお抹茶をいただきました。最後に訪れた報国寺は竹寺としても有名で、山門から本堂へ向かう参道から苔が青々と光ってみえます。本堂にお参りした後は竹の庭へ。枯山水に小川が流れ、竹林と木々、苔の緑が素晴らしいです。

帰りはまたバスで鎌倉駅へ戻り解散となりました。今回は気候もよく、新緑が本当にきれいでました。



報告：KK
写真：HM、KA
MO、TT
ET、KK

6月10日(火) 親睦日帰りバスハイク 小江戸川越 報告

当日の朝はあいにくの雨でしたが、小江戸川越散策のこの日を楽しみにした参加者24名が集まりました。初めての参加者の方々も自己紹介をし和気あいあいの雰囲気の中、最初の予定地である喜多院に到着し見学しました。



この天台宗川越大師喜多院は約1200年以上の歴史があり、奈良時代に創建されたといわれる歴史ある寺院です。特に江戸時代徳川家康、秀忠、家光に仕えた天海大僧正は会津に生まれたとあり、福島とのご縁を感じました。108歳まで生きて「気は長く 勤めは堅く 色うすく 食細くして こころ広かれ」という養生訓を残して戒めとしたとバスガイドさんの説明があり、家光公の誕生の間と春日局の化粧の間は特にお勧めだそうです。

喜多院ではとても有名な五百羅漢を観る事ができ、羅漢さまは538体が鎮座している様子は荘厳でした。一体一体全て表情が異なり、その当時作製した技術に驚きです。昼食での「Wasyoku大穀」のお膳も彩も良く、何よりうな重を食べることができて、みんな大満足の様子です。



蔵の街並みは岡山倉敷市、喜多方市と共に「日本三大蔵の街」に選ばれており江戸時代には徳川家と関わりが深く、その街並みは埼玉県で唯一、国の重要伝統的建築物群保存地区となっています。

川越小江戸街並み散策を十分堪能し帰路の車内でbingoゲームを楽しみ今里会長が用意してくださった景品と参加賞を全員が頂きました。

解散場所に予定時刻の30分も早く無事到着し、参加者はお土産を沢山抱えて足早に家路に向かいました。運行もスムーズに進み、観光も無理なく行程通り楽しめて、食事も美味しいとても楽しいバスハイクでした。

報告：MO 写真：MI、TT、MO、YO、KA



つなぐ会より定例会日程のお知らせ

2025年 7月12日(土)午後1時30分～
8月 9日(土)午後1時30分～

会場：かながわ県民センター11階
会員の皆様のご参加をお待ちしております

かながわ・あづまつへ お茶っこ会

東日本大震災により神奈川・近郊に避難生活されていらっしゃる方のお茶っこ会です。
お茶やお菓子を食べながら、ゆっくりと楽しくおしゃべりしましょう。
初めての方もお気軽にご参加ください。

司法書士への法律相談、ADRセンターへの賠償にかかる相談、
看護師への健康相談もできます。相談は無料です。
別室での個別相談も可能です、事前にお申し込みください。

参加費
無料

会場はすべて「かながわ県民センター11階」です
*詳しくは裏面の「会場のご案内」をご覧ください

7月12日(土) 10:30~12:30

みんなで楽しくおしゃべりをしながら、話題のボードゲーム
『100年人生ゲーム』と一緒にやってみませんか？



【100年人生ゲームとは？】

これから人生100年時代を前向きに生きるために、「体験のチャンス」に目を向けて、100年人生のポジティブな面を見るように、ゲームを通じて、人生の幸福なできごとに注目する力(幸福注目力)を高めることが狙いに開発されました。「お金を集めて億万長者を目指す」通常の「人生ゲーム」と異なり、100年人生ゲームでは「幸福を点数化したウェルビーイングポイント(=ウェルポ)を集め、幸福長者」を目指すゲームで、ゴールの「100歳の誕生日」までに、“幸せな100年人生”を疑似体験して、ウェルビーイングポイントを一番集めたプレイヤーが勝ちとなります。

8月は暑さが厳しいため、お茶っこはお休みです。

9月13日(土) 10:30~12:30

同時開催は、多肉植物の寄せ植えです。

ぷっくりとした葉がかわいい多肉植物。
葉の形や大きさ、色などそれぞれ異なる個性豊かなものを組み合わせて、お好みの一鉢を作りましょう。



お申し込み・お問い合わせにつきましては裏面をご覧ください



お申込み・お問い合わせ先

NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会 事務局

☆電話 070-5577-0311

受付時間：平日（午後1時から午後5時）

☆メール ayumu.tomoni@gmail.com

☆郵便 〒231-0011 横浜市中区太田町 4-47 コーワ太田町ビル 7F
「かながわ避難者と共にあゆむ会」宛

☆FAX 045-201-3533

☆ホームページ <http://hinansha-shien.net/>

平日午後1時～5時は、かながわ県民センターで活動しています *お訪ねいただく際は事前にご一報ください
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24-2
かながわ県民活動サポートセンター11階「かながわ災害救援ボランティア活動支援室」

* * 事前に参加申し込みをお願いします（当日10時まで受付） * *

～情報コーナー～

- 福島民報新聞、福島民友新聞
(バックナンバー 2ヶ月分あります)
- 郡山市、南相馬市、双葉町 広報誌
- その他、各種支援情報

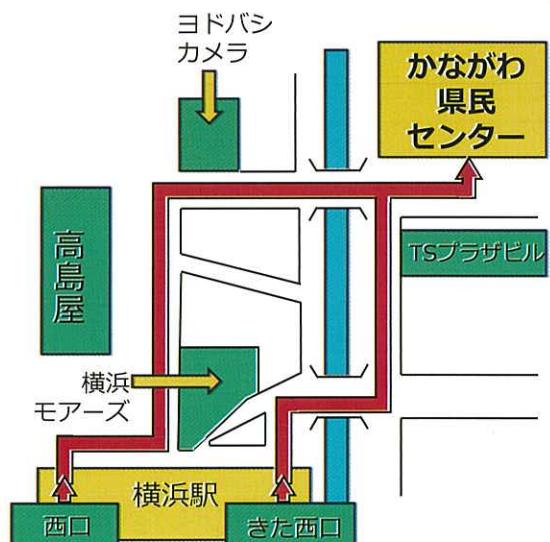


会場のご案内

かながわ県民センター案内

- ～「横浜駅西口」（地上階）からのご案内～
(徒歩約5分)
⇒右前方「ヨドバシカメラ」手前を右折
⇒「西鶴屋橋」を渡る
⇒信号を渡って左が「かながわ県民センター」です。

- ～「横浜駅きた西口」からのご案内～
(徒歩約4分)
⇒右側の「鶴屋橋」を渡る
⇒左折し直進
⇒「西鶴屋橋」を左にみて
⇒信号を渡ると「かながわ県民センター」です。



主催：NPO法人 かながわ避難者と共にあゆむ会

共催：かながわ東北ふるさと・つなぐ会

協力：神奈川県司法書士会、原子力損害賠償紛争解決センター
神奈川県民主医療機関連合会

かながわ東北
ふるさと・つなぐ会

NPO法人
かながわ避難者と共にあゆむ会